

平成20年度詳細環境調査分析機関報告データ

底質

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値(評価値)			報告時 検出下限値	
				検体1	検体2	検体3		
[7] α-シアノ-3-フェノキシベンジル=2-(4-クロロフェニル)-3-メチルピチラート (別名: フェンバレレート) 詳細環境調査・底質(ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 0/27(欠測等: 2) 検体ベース検出頻度: 0/81(欠測等: 6) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: ※※0.21~1.5 検出下限値: ※※1.5 要求検出下限値: 1	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	※0.41	nd	※0.33	※※0.21	
	岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd	nd	nd	※※0.21	
	山形県	3	最上川河口 (酒田市)	nd	nd	※0.23	※※0.21	
	茨城県	4	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	nd	nd	※※0.21	
	東京都	5	荒川河口 (江東区)	※0.51	※0.37	※0.37	※※0.21	
		6	隅田川河口 (港区)	nd	nd	nd	※※0.21	
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	nd	nd	※※0.58	
	川崎市	8	多摩川河口 (川崎市)	nd	nd	nd	※※0.50	
		9	川崎港京浜運河	nd	nd	nd	※※0.70	
	新潟県	10	信濃川下流 (新潟市)	※0.58	nd	nd	※※0.21	
	石川県	11	犀川河口 (金沢市)	---	---	---	---	
	長野県	12	諏訪湖湖心	---	---	---	---	
	愛知県	13	名古屋港	nd	nd	nd	※※1.1	
	三重県	14	四日市港	nd	nd	nd	※※0.21	
	滋賀県	15	琵琶湖唐崎沖中央	nd	nd	nd	※※1.0	
	京都府	16	宮津港	nd	nd	nd	※※0.21	
	京都市	17	桂川宮前橋 (京都市)	nd	nd	nd	※※0.21	
	大阪府	18	大和川河口 (堺市)	※0.52	※0.71	※0.85	※※0.21	
		大阪市	19	大阪港	nd	nd	nd	※※0.21
			20	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	※0.23	nd	※※0.21
	兵庫県	21	姫路沖	nd	nd	nd	※※1.5	
	神戸市	22	神戸港中央	nd	nd	nd	※※0.21	
	岡山県	23	水島沖	nd	nd	nd	※※0.21	
	広島県	24	呉港	nd	nd	nd	※※0.21	
	山口県	25	徳山湾	nd	nd	nd	※※0.21	
	香川県	26	高松港	※0.29	nd	nd	※※0.21	
	北九州市	27	洞海湾	nd	nd	nd	※※0.21	
	佐賀県	28	伊万里湾	nd	nd	nd	※※0.21	
	鹿児島県	29	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd	nd	nd	※※0.21	

(注1) ---: 欠測等

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値 (各地点での報告時検出下限値以上、検出下限値未満)

(注5) ※※は異性体群ごとの検出下限値の合計とした。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値(評価値)			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[7-1] α-シアノ-3-フェノキシベンジル=2-(4-クロロフェニル)-3-メチルブチラート ((S,R)体及び(R,S)体の合計値) 詳細環境調査・底質(ng/g-dry) 地点ベース検出頻度：0/27(欠測等：2) 検体ベース検出頻度：0/81(欠測等：6) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：0.11~0.77 検出下限値：0.77 要求検出下限値：-	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	※0.20	nd	※0.18	0.11
	岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd	nd	nd	0.11
	山形県	3	最上川河口 (酒田市)	nd	nd	※0.12	0.11
	茨城県	4	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	nd	nd	0.11
	東京都	5	荒川河口 (江東区)	※0.28	※0.19	※0.21	0.11
		6	隅田川河口 (港区)	nd	nd	nd	0.11
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	nd	nd	0.31
	川崎市	8	多摩川河口 (川崎市)	nd	nd	nd	0.27
		9	川崎港京浜運河	nd	nd	nd	0.38
	新潟県	10	信濃川下流 (新潟市)	※0.29	nd	nd	0.11
	石川県	11	犀川河口 (金沢市)	---	---	---	---
	長野県	12	諏訪湖湖心	---	---	---	---
	愛知県	13	名古屋港	nd	nd	nd	0.62
	三重県	14	四日市港	nd	nd	nd	0.11
	滋賀県	15	琵琶湖唐崎沖中央	nd	nd	nd	0.3
	京都府	16	宮津港	nd	nd	nd	0.11
	京都市	17	桂川宮前橋 (京都市)	nd	nd	nd	0.11
	大阪府	18	大和川河口 (堺市)	※0.28	※0.38	※0.46	0.11
	大阪市	19	大阪港	nd	nd	nd	0.11
		20	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	※0.12	nd	0.11
	兵庫県	21	姫路沖	nd	nd	nd	0.77
	神戸市	22	神戸港中央	nd	nd	nd	0.11
	岡山県	23	水島沖	nd	nd	nd	0.11
	広島県	24	呉港	nd	nd	nd	0.11
	山口県	25	徳山湾	nd	nd	nd	0.11
	香川県	26	高松港	※0.15	nd	nd	0.11
	北九州市	27	洞海湾	nd	nd	nd	0.11
	佐賀県	28	伊万里湾	nd	nd	nd	0.11
	鹿児島県	29	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd	nd	nd	0.11

(注1) ---：欠測等

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値 (各地点での報告時検出下限値以上、検出下限値未満)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値(評価値)			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[7-2] α -シアノ-3-フェノキシベンジル=2-(4-クロロフェニル)-3-メチルブチラート ((S,S)体及び(R,R)体の合計値) 詳細環境調査・底質(ng/g-dry) 地点ベース検出頻度：0/27(欠測等：2) 検体ベース検出頻度：0/81(欠測等：6) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：0.10~0.74 検出下限値：0.74 要求検出下限値：-	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	※0.21	nd	※0.15	0.10
	岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd	nd	nd	0.10
	山形県	3	最上川河口 (酒田市)	nd	nd	※0.11	0.10
	茨城県	4	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	nd	nd	0.10
	東京都	5	荒川河口 (江東区)	※0.23	※0.18	※0.16	0.10
		6	隅田川河口 (港区)	nd	nd	nd	0.10
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	nd	nd	0.27
	川崎市	8	多摩川河口 (川崎市)	nd	nd	nd	0.23
		9	川崎港京浜運河	nd	nd	nd	0.32
	新潟県	10	信濃川下流 (新潟市)	※0.29	nd	nd	0.10
	石川県	11	犀川河口 (金沢市)	---	---	---	---
	長野県	12	諏訪湖湖心	---	---	---	---
	愛知県	13	名古屋港	nd	nd	nd	0.51
	三重県	14	四日市港	nd	nd	nd	0.10
	滋賀県	15	琵琶湖唐崎沖中央	nd	nd	nd	0.7
	京都府	16	宮津港	nd	nd	nd	0.10
	京都市	17	桂川宮前橋 (京都市)	nd	nd	nd	0.10
	大阪府	18	大和川河口 (堺市)	※0.24	※0.33	※0.39	0.10
	大阪市	19	大阪港	nd	nd	nd	0.10
		20	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	※0.11	nd	0.10
	兵庫県	21	姫路沖	nd	nd	nd	0.74
	神戸市	22	神戸港中央	nd	nd	nd	0.10
	岡山県	23	水島沖	nd	nd	nd	0.10
	広島県	24	呉港	nd	nd	nd	0.10
	山口県	25	徳山湾	nd	nd	nd	0.10
	香川県	26	高松港	※0.14	nd	nd	0.10
	北九州市	27	洞海湾	nd	nd	nd	0.10
	佐賀県	28	伊万里湾	nd	nd	nd	0.10
	鹿児島県	29	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd	nd	nd	0.10

(注1) ---：欠測等

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値 (各地点での報告時検出下限値以上、検出下限値未満)